

名建築で名曲を

Vol.3

【第一部】

対談

「設計者が語る、宮地楽器ホールの
こだわりと響きの秘密」

色ヒロタカ（建築家）

宮崎 秀生（音響設計）

【第二部】

演奏

W.A.モーツァルト／フルート四重奏曲 No.1 K.285
A.ドヴォルザーク／弦楽四重奏曲 No.12「アメリカ」

柴田翔平／井川 璃理／後藤 悠太／
田中 香帆／横山 さやか

ほか

会場 宮地楽器ホール 大ホール

2025.11.23 19:00 Start
18:45 Open

一般:¥2,000／学生:¥1,000（全席自由）

公演詳細&チケット購入

公演スケジュール

※事前に以下のいずれかのチケット販売サイト
からご購入ください(料金は同一です)

Peatix (ピーティックス)



teket (テケト)



18:45	19:00	第一部(対談)	19:45~20:00	第二部(演奏)	21:00
開場	開演	一色ヒロタカ×宮崎秀生 ～設計者が語る、 宮地楽器ホールの こだわりと響きの秘密～	休憩(15分)	柴田翔平(フルート) 横山さやか(ピアノ) 井川璃理(ヴァイオリン) 後藤悠太(ヴィオラ) 田中香帆(チェロ)	終演

一色 ヒロタカ (いっしき ひろたか) お話

建築設計事務所irodoriの代表と、オンデザインのパートナーを務める。また実践女子大学環境デザイン学科准教授として、コミュニティデザイン研究室を預かる。

「身の回りの社会を、楽しく動かすこと」をテーマに、建築設計やまちづくり、ブランディング等を手がけ、新築住宅・マンションリノベーションなどの住宅設計や、様々な施設(民間・公共)の設計を手掛ける。一方では、DIYでのインクルーシブデザインや社会実験など、多岐にわたるジャンルのデザインで社会へアプローチする。

建築設計とブランディングを手掛けた南三陸ワイナリーが、2024年度グッドデザイン賞にて「BEST100賞」および特別賞である「グッドフォーカス賞[地域デザイン]」を受賞する。

宮崎 秀生 (みやざき ひでお) お話

1996年東京大学工学部建築学科卒、1998年同大学院修士課程修了。同年ヤマハ株式会社入社。入社後は室内音響の研究に携わり、コンサルタントとして約100件の音響設計プロジェクトやヤマハ独自の空間の音響を制御する技術である音場支援システムの設計、調整に携わる。

主な音響デザインプロジェクトに、福岡市民ホール(2024年)、あきた芸術劇場ミルハス(2022年)、久留米シティプラザ(2016年)、東広島芸術文化ホール(2016年)、静岡市清水文化会館(マリナート)(2012年)、銀座ヤマハホール(2010年)などを担当。

日本音響学会のメンバーとして、日本建築学会の室内音響小委員も務める。



柴田 翔平 (しばた しょうへい) フルート

国立音楽大学音楽学部フルート専攻卒業。フルートを故・佐藤充一、山本美和、名雪裕伸の各氏に師事。

自身のリサイタルシリーズに加え、建築好きが高じた公演「名建築で名曲を」シリーズを主なライフワークとして演奏活動を行っており、チラシやプログラムノートのデザイン・制作も自身で手掛ける。

2024年2月「名建築で名曲をVol.1: 自由学園明日館」開催。2025年5月「名建築で名曲をVol.2: 埼玉会館」を(株)前川建築設計事務所の橋本功所長と開催。国立音楽大学卒業後、システムエンジニアとして金融機関のシステム開発に携った後、現在ココヨ(株)にて法人向け電子帳票生成・配信システム「@Tovas」の開発に携わっている。



横山 さやか (よこやま さやか) ピアノ

3歳よりスズキ・メソッドにてピアノを始める。国立音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。同大学大学院修了。

第1回日本演奏家コンクール第3位。第5回長江杯国際音楽コンクール第1位。第25回万里の長城杯国際音楽コンクール優秀伴奏者賞受賞。

現在、ソロ活動のみならず合唱団伴奏や国内外の様々な楽器の演奏家と共演を重ねるなどアンサンブルピアニストとしても活動している。

また、後進の指導にも力をいれている。

スズキ・メソッド指導者。

白梅学園大学、東京音楽大学非常勤講師。

ホームページ: <http://sayaka-pf.com/>



井川 璃理 (いかわ りり) ヴァイオリン

国立音楽大学を卒業。

同大学大学院修士課程を修了。

在学中に協定留学生としてウィーン国立音楽大学に1年間留学。

ブレーズ《レポン》改訂版日本初演の際にコンサートマスターを、マヌリ《ヴァイオリン、アンサンブル、ライブエレクトロニクスのためのB-パルティータ》の日本初演の際にはソリストを務めた。

これまでにヴァイオリンを橋本千稲、小林倫子、Lothar Strauß、永峰高志の各氏に、室内楽を漆原啓子、青木高志、三木香代の各氏に師事。



後藤 悠太 (ごとう ゆうた) ヴィオラ

6歳からヴァイオリンを始め、9歳でかがわジュニア・フィルハーモニック・オーケストラに入団。

その後、洗足学園音楽大学に入学し、同大学管弦楽団において秋山和慶、アシュケナージ、デュトワ等と共演。

卒業後ヴィオラへ転科し、国立音楽大学へ進学する。

ソリストとしてかがわジュニア・フィルと共演。

これまでにヴィオラを古川原広斉、松井直之に、室内楽を井野遼大輔、今野京、川原千真、漆原啓子、青木高志の各氏に師事。



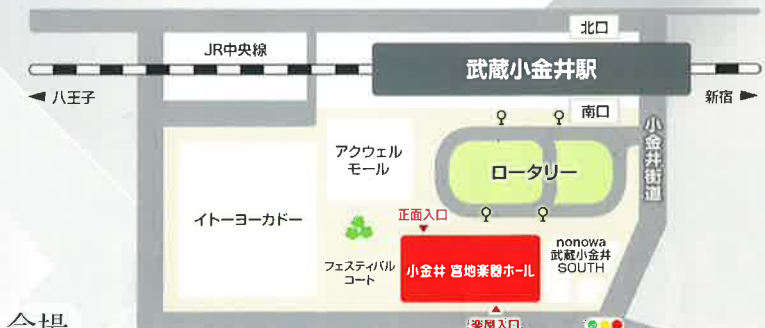
田中 香帆 (たなか かほ) チェロ

国立音楽大学演奏・創作学科卒業。

併せてソリストコース修了。昭和音楽大学研究生修了。

日本アーティストのレコーディング、ライブサポート、CM、MV出演などに参加。

これまでにチェロを三戸正秀、藤森亮一、桑田歩に、室内楽を漆原啓子、青木高志に師事。室内楽、オーケストラでの演奏活動をする傍ら、後進の指導にも力を入れている。



会場

小金井 宮地楽器ホール(大ホール)

東京都小金井市本町6-14-45 (JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)

公演に関するお問い合わせ: shibata.shi4ba8@gmail.com (主催: 柴田翔平宛)